

2026年6月9日

報道関係者各位

ミライズウェルメディカルグループ

## ミライズ、神奈川・大磯に「咬合再建」の戦略拠点を本格稼働

敷地約540坪・延床約1,500平方メートルの大型拠点。矯正歯科、外科矯正、インプラント、再生医療を一拠点に統合し、咬合再建を担う戦略拠点へ。医療法人社団新正会（安藤歯科グループ）との提携記念式典に約150名が参加。2026年8月には「ミライズ矯正歯科大磯院」も始動予定。

### 本件のポイント

- 1 ミライズが大磯に咬合再建の戦略拠点「ミライズ咬合再建センター」を本格稼働。敷地約540坪・延床約1,500平方メートルの拠点で、ミライズの矯正歯科・外科矯正・顎変形症治療・咬合診断の知見と、日本トップクラスのザイゴインプラントの臨床機能を統合します。
- 2 医療法人社団新正会（安藤歯科グループ）とは、大磯拠点での連携を起点として、両グループの全院で相互に連携する体制を構築します。
- 3 センター長に、日本の顎変形症治療の第一人者・大村進氏（元横浜市立大学附属市民総合医療センター病院教授）が就任。同拠点で「ミライズグローバルアカデミー」構想も発表しました。



相模湾を望む大磯拠点。約150名の関係者・スタッフが参加した提携記念式典の集合写真。

ミライズウェルメディカルグループ（グループ CEO：富田大介、以下ミライズ）は、神奈川県大磯町の拠点を 2026 年 6 月 8 日より「ミライズ咬合再建センター」として本格稼働します。

ミライズは、矯正歯科を出発点に、顎変形症治療、咬合再建、再生医療へと領域を広げてきました。

今回、その構想をさらに推進する戦略拠点として、神奈川県大磯町に「ミライズ咬合再建センター」を本格稼働します。

本拠点では、医療法人社団新正会（安藤歯科グループ／理事長：安藤琢真）と提携し、All-on-4®治療コンセプトをはじめとするフルアーチインプラント治療、ザイゴマインプラント治療などの高度な臨床機能と、ミライズが強みとしてきた矯正歯科・外科矯正・顎変形症治療・咬合診断の知見を融合します。

インプラント、矯正、口腔外科、再生医療を個別に提供するのではなく、患者様一人ひとりの噛む力、顔貌、顎位、全身状態、将来的な口腔機能までを見据えた、次世代型の包括的咬合再建を目指します。咬合再建とは、歯を並べる、補うだけではなく、骨格や噛み合わせ、口腔の機能までを総合的に診断し、咬合機能そのものを立て直す医療です。2026 年 6 月 1 日には、医療法人社団新正会との提携を記念する式典を開催し、関係者・スタッフ約 150 名が参加しました。

## 戦略拠点としての大磯



脳神経外科や心臓血管外科などでも用いられる、CT を術中に活用できるインタラクティブ CT ハイブリッドオペ室。歯科治療の枠を超えた高度な医療環境を備える。

新拠点は、相模湾を望む敷地約 540 坪、延床面積約 1,500 平方メートル。脳神経外科や心臓血管外科領域の手術などでも用いられる、術中 CT 活用に対応したインタラクティブ CT ハイブリッドオペ室（バイオクリーン仕様・陽圧管理）、大型医科用 CT 装置、複数の診療室、高気圧酸素治療室、デジタルラボ、セミナー室、研究研修センター、迎賓施設を備える、歯科の枠を超えた高度医療環境です。

ミライズの中心である南青山・銀座（東京）の拠点に対し、大磯は臨床・教育・研究・国際連携の 4 つの機能を一体化した戦略拠点です。単なる診療拠点の拡張ではなく、ミライズが次に目指す包括的歯科医療を実装し、国内外へ発信していく場所として展開します。

## 矯正歯科×外科矯正×インプラント×再生医療を統合した咬合再建



大磯拠点の新サイン。ORC インプラントクリニック大磯の名称・機能を継続しながら、ミライズ咬合再建センターとして本格稼働する。

ザイゴマインプラントや All-on-4 は、重度の骨吸収や多数歯欠損など、従来のインプラント治療では対応が難しい症例に対する選択肢の一つです。一方で、骨格そのものにずれや不調和がある症例では、インプラント単独では、機能面・審美面の双方において十分な再建が難しい場合があります。

ミライズ咬合再建センターでは、医療法人社団新正会が培ってきた日本トップクラスのザイゴマインプラントの臨床機能と、ミライズが積み上げてきた矯正歯科・外科矯正・顎変形症治療・咬合診断、再生医療の知見を統合。骨格、歯列、欠損補綴、噛み合わせ、口腔機能までを総合的に設計する咬合再建を実現します。これが今回の提携と本格稼働の核心です。

この連携は大磯拠点にとどまらず、ミライズと医療法人社団新正会（安藤歯科グループ）の両グループの全院で相互に展開し、複合的な口腔課題に対応する包括的な咬合再建体制をグループ全体で強化していきます。なお、ORC インプラントクリニック大磯の名称と機能は継続します。

## センター長に大村進氏が就任



ミライズ咬合再建センター センター長に就任する大村進氏。式典で就任挨拶を行った。

ミライズ咬合再建センターのセンター長には、日本の顎変形症治療の第一人者である大村進氏（元 横浜市立大学附属市民総合医療センター 病院教授／横浜市立大学 顎顔面機能制御学講座 客員准教授）が

就任します。高度なインプラント治療と顎顔面領域の診断・治療をつなぐことで、大磯拠点における臨床・教育体制をさらに強化してまいります。

## ミライズの基盤

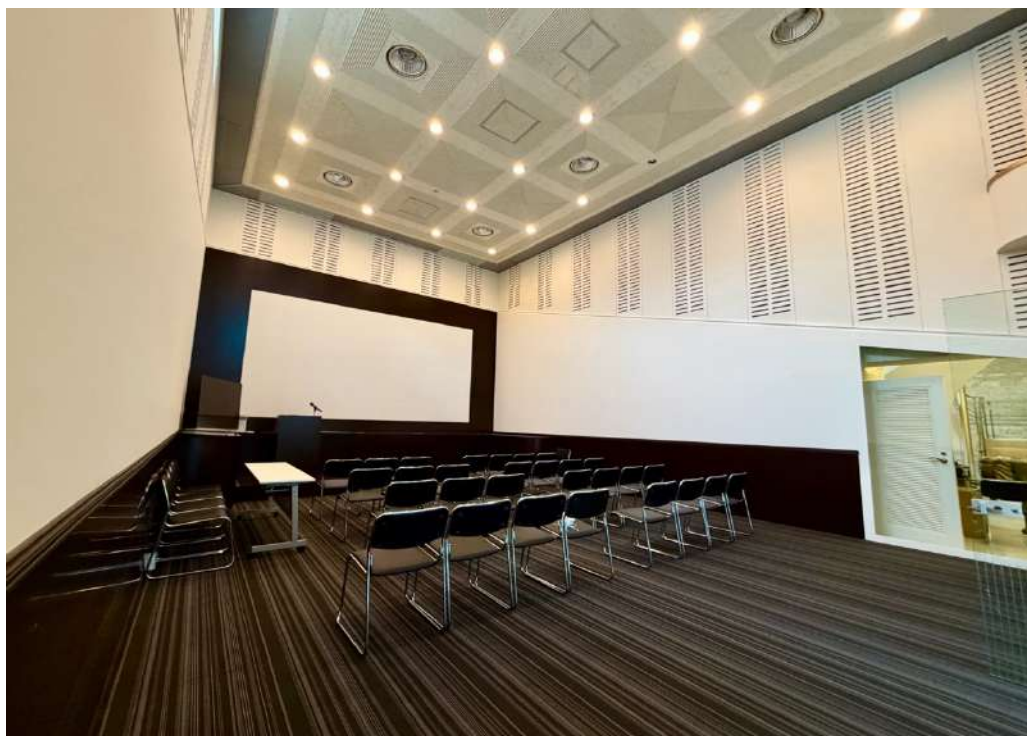
ミライズは、矯正歯科を出発点に、顎変形症治療、咬合再建、再生医療へと医療領域を広げてきました。顎変形症治療では、患者様の身体的・社会的な負担を抑える治療体制を築いてきました。再生医療では、2026年3月に日本再生医療学会で、iPS細胞に関わる世界初の可能性を持つ臨床データを発表しています。グループCEOの富田は、スタンフォード大学客員講師やチェコ・カレル大学第三医学部客員教授を務めるなど、国際的にも活動しています。

## 2026年8月、「ミライズ矯正歯科大磯院」も始動予定

2026年8月には、同拠点内に「ミライズ矯正歯科大磯院」が始動予定です。矯正歯科、外科矯正、インプラント、補綴、再生医療などの専門領域を一つの拠点で連携させることで、患者様一人ひとりの状態に応じた包括的な診断・治療計画を提供できる体制を整えます。

ミライズは、東京拠点で培ってきた矯正歯科・外科矯正・顎変形症治療の知見を大磯にも展開し、複雑な口腔課題に対して、より一貫性のある咬合再建を目指します。

## 「ミライズグローバルアカデミー」構想を発表



拠点内に併設する研究研修センター。国内外の医療従事者の学びと共創の場として運用する。

あわせて、ミライズは、大磯拠点を口腔から医療の未来を切り拓く共創のハブと位置づけ、「ミライズグローバルアカデミー」構想を発表しました。

同構想では、歯科にとどまらず、医科、研究、教育、産業、行政、国内外の大学・研究機関、食、文化までを横断し、人々の健康を本質から支える学びと共創の場づくりを目指します。すでに、スタンフォード大学、アルファイサル大学、カレル大学、香港中文大学、イスタンブール大学をはじめとする海外大学、塚崎雅之教授（昭和医科大学）をはじめとする研究者、株式会社 Doctorbook、ソニー、フォームラボといった企業など、国内外の幅広いパートナーとの共創が始まっています。海外で高まる「日本で学びたい」という声に応える受け皿として、研修受け入れや共同研究を進め、2026年夏より、トルコ・中東の歯科医師の受け入れを順次開始する予定です。なお、具体的なプログラム内容、開始時期、募集方法等については、決定次第、順次発表する予定です。

## 代表コメント ミライズウェルメディカルグループ CEO 富田大介

「ミライズの原点は、矯正歯科にあります。噛む機能を整えることを通じて、患者様の人生の質に貢献することが、私たちの出発点でした。大磯の本格稼働は、その歩みの大きな転換点です。日本トップクラスのザイゴマインプラントの臨床機能と、ミライズが築いてきた矯正歯科、顎変形症、咬合再建、再生医療、教育、国際連携の基盤を結ぶことで、これまで複雑だった口腔課題にも、より理想に近い咬合再建を届けられるようになります。また、医療法人社団新正会との相互連携を通じて、大磯だけでなく双方の全院で専門性をつなぎ、患者様にとってより良い選択肢を提供できるよう取り組んでまいります。大磯を、患者様にとっての希望の拠点であり、次世代の医療人材が学び、世界とつながる場所にしていきます。」

## 提携記念式典について



包括的業務提携に関する基本合意書を交わすミライズウェルメディカルグループ CEO・富田大介（左）と医療法人社団新正会理事長・安藤琢真氏（右）。

今回の式典は、ミライズと医療法人社団新正会の提携を記念して開催されました。当日は、田邊剛士博士（株式会社 I Peace 創業者／ヒト iPS 細胞樹立論文共著者）、塚崎雅之教授（昭和医科大学）、相馬理人氏（株式会社 Doctorbook 代表取締役 CEO）らが登壇、医療・学術・産業界から各界の方々が出席し、関係者・スタッフを含め約 150 名が参加。会場では、国内外の医師・歯科医師をはじめ、大学、政府機関、企業など各分野の関係者から祝福のビデオメッセージが寄せられ、大磯拠点への期待が共有されました。参加者全体でのドローン集合写真やセミナールームでの集合写真も撮影され、大磯から新たな咬合再建医療の拠点づくりを国内外へ発信する象徴的な一日となりました。



約 150 名の関係者・スタッフが参集した提携記念式典。

## 開催概要

名称	ミライズウェルメディカルグループ・医療法人社団新正会 提携記念式典
開催日	2026 年 6 月 1 日（月）
会場	ORC インプラントクリニック大磯／ミライズグローバルアカデミー研究研修センター（神奈川県中郡大磯町）
参加者	約 150 名

## 拠点概要

名称	ミライズ咬合再建センター
併設・継続機能	ORC インプラントクリニック大磯
所在地	神奈川県中郡大磯町西小磯 286-39/261-16
規模	敷地約 540 坪、延床面積約 1,500 平方メートル
施設設備	インタラクティブ CT ハイブリッドオペ室（バイオクリーン仕様・陽圧管理）、大型医科用 CT、複数の診療室、デジタルラボ、セミナー室、研究研修センター、迎賓施設
運営	ミライズウェルメディカルグループ（グループ CEO：富田大介）
運営法人	一般社団法人 日本オーラルヘルス協会、株式会社 MEDiDENT
連携	医療法人社団新正会（安藤歯科グループ／理事長：安藤琢真）
連携範囲	大磯拠点を起点に、両グループの全院で相互連携

## 会社概要・お問い合わせ

名称	ミライズウェルメディカルグループ
代表	富田大介（グループ CEO）
概要	一般社団法人 日本オーラルヘルス協会、株式会社 MEDiDENT を中核とする医療・教育グループの総称
設立	2018 年（ミライズ矯正歯科南青山開業）
URL	<a href="https://mirisewell.com">https://mirisewell.com</a>
広報担当	川原・村松
電話	03-6907-0909（株式会社 MEDiDENT）
メール	<a href="mailto:info@medident.co.jp">info@medident.co.jp</a>